

シンク

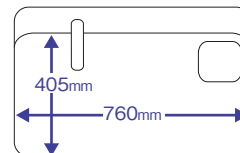
ステンレススクエアすべり台シンク

コーナーに設けた排水口まで一気に水が流れるデザインのステンレスシンクです。



■サイズ

深さ/180mm 容量/56L



■付属品

洗剤ラック

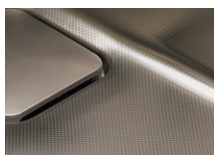


■バリエーション

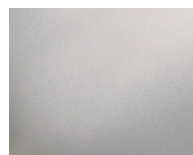
(エンボス加工) ラクピカコートあり



I型/L型
基本仕様
CSK1S



ラクピカコートなし



(I型2550mm
基本仕様からの差額
-¥38,000)
CSK0S

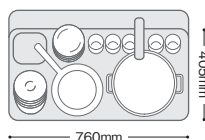
サイレント仕様で静か



広々使えるシンク形状



排水口を隅に寄せたことでシンク内がより広々と使えます。お皿やコップ、大切なガラス器などを洗うときも安心です。



なめらかジョイント



人工大理石カウンターとのつなぎ目が滑らかで、汚れがふきやすくお手入れ簡単。

お手入れラクラク



カウンターとシンクは段差がないのでお手入れがラク。

強く、お手入れカンタンなエンボス+ラクピカコート

ステンレスの美しさそのままに、傷が付きにくく汚れにくい仕様です。



硬いなべ底が当たっても傷が付きにくく、安心。



日常の汚れは水でぬらしたスポンジでサッとふくだけ。汚れがたまったら中性洗剤を使ってください。

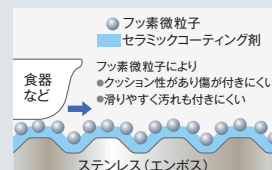
エンボス+ラクピカコートの仕組み

エンボス加工でシンク表面に凹凸ができ、接触面が減少することで傷が付きにくく、目立ちにくくなります。さらにラクピカコートで傷や汚れが付着しにくく、落としやすくなります。

ラクピカコート [特許第3709891号]

セラミックコーティングの中にフッ素微粒子を分散、結合させることによって、より硬くて滑りやすい表面を実現。傷や汚れを抑制。

※ラクピカコートは高い耐久性がありますが、使用状況によって傷が付くことがあります。

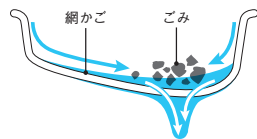


□ はセレクト記号です。
※ () はI型2550mm基本仕様からの差額です。

シンク・網かご・排水口、 「3つのすべり台」のあわせ技で シンク内のきれいが続く。

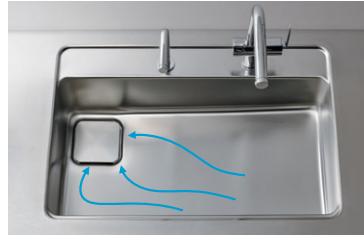
網かごと排水口の形状にも、シンク底面と同じように傾斜を持たせました。
排水口へとすべるように流れたごみを、網かごがまとめてキャッチ。
3つのすべり台のあわせ技で、排水口まわりをきれいに保ちます。

網かご



ごみが引っかからず、1か所にまとまりやすい形状で、ごみ捨てもラクです。

シンク

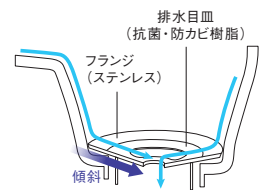


シンク底の3°の傾斜に沿って、
ごみがスムーズに排水口へ流れ
ます。

排水口 排水口まわりもきれい長持ち

排水口はシンクと一体成形で、継ぎ目がなく掃除がしやすい滑らかな形状です。さらにフランジと排水目皿に付いた傾斜が、水のたまりと汚れ残りを減らします。排水目皿は抗菌^{*1}・防カビ^{*2}樹脂の効果で菌の繁殖を抑えます。

※掃除が不要になるものではありません。定期的なお手入れは必要です。
※詳細はP.137をご参照ください。



シンク用オプション

※詳細はP.198-199をご参照ください。

水切りバスケット [XB001] (+¥7,000)



食器の水切りに

シンクパレット [XC001] (+¥9,000)



水切りに
調理スペースの拡張に

まな板ラック [XE001] (+¥3,000)



まな板の水切りに

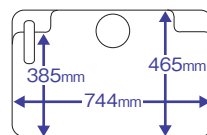
スペースアップシンク ※I型スリム、I型小間口、L型(シンク側)小間口専用

シンク用オプション ▶ P.198・199



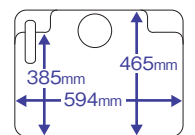
■サイズ

スペースアップシンク
深さ/180mm 容量/50L



※I型スリム間口2100mm以上専用

スペースアップシンクS
深さ/180mm 容量/40L



※I型L型(シンク側)間口1800~1950mm、
I型スリム間口1650~1950mm専用

■付属品

洗剤ラック



水切りに便利。着脱可能です。
※まな板ラックはオプションです。

■バリエーション [CSA■■■] スペースアップシンク、[CSB■■■] スペースアップシンクS

(エンボス加工) ラクピカコートあり

ラクピカコートなし

I型スリム基本仕様



[CSA1S]
[CSB1S]



[CSA0S]
[CSB0S]

※1 抗菌商品については、P.234をご参照ください。※2【試験】試験機関:(一財)ボーケン品質評価機構 試験方法:JIS Z2911付属書A 試験結果:JIS Z2911の判定値2以下(カビ育成面積を全面積の25%未満に抑制)実使用での実証結果ではありません。※3【試験】試験方法:疑似排水を定期的にし、実使用の1週間相当後と2週間相当後の汚れを比較。【ご使用に当たり】使用・環境条件(排水・温度・湿度)によって効果が異なります。